GY-80U ユーザーマニュアル

リリース **v1.1.1**

2026-09-02

目次

1 システム設定 **4**
1.1 ファームウェアバージョンの読み取り 4
1.2 工場出荷時設定に戻す 4
1.3 動作モード 4

2 電源管理 **6**
2.1 スリープ時間を読み取る 6
2.2 スリープ時間を設定する 6
2.3 バーコードリーダーのバッテリー残量を取得する 8

3 通知設定 **8**
3.1 ブザー制御 8
3.2 振動モーター制御 9
3.3 ブザー音の定義 10
3.4 インジケーターライトの定義 10

4 有線モード **11**
4.1 USB 伝送方式 11
4.2 USB キーボードの送信速度 12
4.3 USB HID マルチキー送信設定 13

5 無線モード **13**
5.1 インターフェイス設定の読み取り 13
5.2 無線伝送方式 14
5.3 2.4G ペアリング 14
5.4 受信機の動作モード 14
5.5 2.4G 送信キャッシュ 16

6 Bluetooth モード **17**
6.1 インターフェイス設定の読み取り 17
6.2 Bluetooth 送信方法 17
6.3 Bluetooth 動作モード 17
6.4 Bluetooth 名の変更 18
6.5 Bluetooth HID ペアリングをクリアする 19
6.6 システムキーボードの機能 19
6.7 Bluetooth と 2.4G を 8 秒間押し続けると切り替わります。 20
6.8 Bluetooth キーボードの送信速度 20
6.9 Bluetooth 接続ステータスがスリープ設定にならない 21

7 キーボード設定 **22**
7.1 HID Keyboard General Setting 22
7.2 キーボードの言語設定 29

8 キーボード言語 **29**
8.1 現在のキーボードレイアウトを読み取る 29

9 データ編集 **35**
9.1 標準データ編集設定 35
9.2 拡張データ編集設定 42
9.3 端末文字設定 44

9.4 GS1 AI フィールドブラケット設定 45

10 読取モード **47**
10.1 バーコード読取モード 47

11 読取モジュール設定 **49**
11.1 デバイスの機能設定 49
11.2 トリガー設定 52
11.3 画像パラメータの設定 55
11.4 コード設定 58
11.5 フォーマット構成 63
11.6 読取モジュール文字表 70

12 付録 **74**
12.1 文字検索テーブル 74

1 システム設定

1.1 ファームウェアバージョンの読み取り

ファームウェアバージョンの読み取り

1.2 工場出荷時設定に戻す

> **注釈**
>
> 「カスタム既定値の書き込み」を実行済みの場合、「既定値に戻す」を実行すると、そのカスタム既定値に戻ります。それ以外の場合は、工場出荷時の既定値に戻ります。

> **重要**
>
> 「工場出荷時の既定値を設定」を実行すると、すべてのカスタム既定値が消去され、工場出荷時の既定値に戻ります。

カスタム既定設定に戻す

カスタムの既定値を書き込む

工場出荷時の既定値を設定

1.3 動作モード

注釈

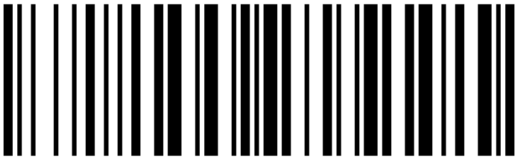
データのアップロードプロセス中に、「データアップロード」コマンドを再度スキャンすると、現在のアップロードはキャンセルまたは停止されます。

注釈

無線送信モードで自動保存を有効にすると、送信に失敗したバーコードが自動的に保存され、保存されたデータは「データアップロード」で読み込むことができます。

* 通常モード

保存モード



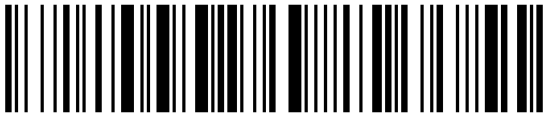
保存データをアップロード

保存済みバーコードの総数を読み取る

アップロード後に保存データを消去

ストレージ使用量を読み取る

保存済みバーコードを消去



* 自動保存モードを無効にする

自動保存モードを有効にする

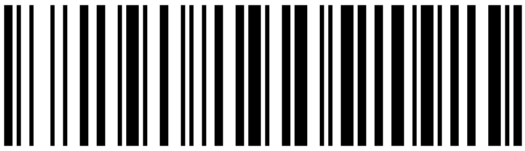
2 電源管理

2.1 スリープ時間を読み取る

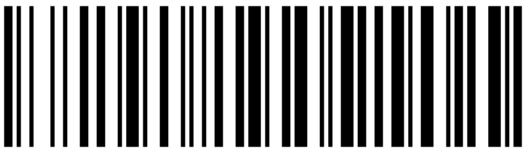
スリープ時間を読み取る

2.2 スリープ時間を設定する

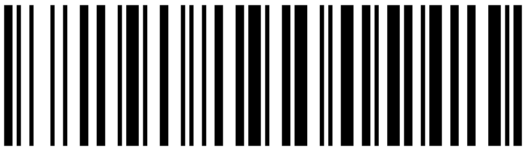
今すぐ冬眠します



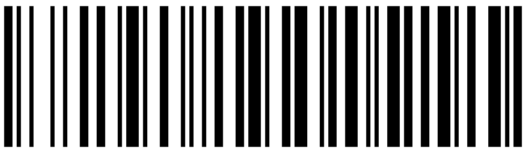
1 分後に寝る



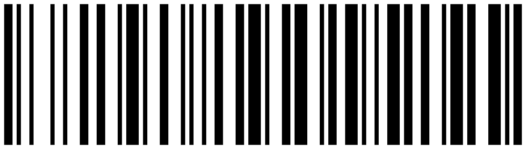
3 分後にスリープ (既定)



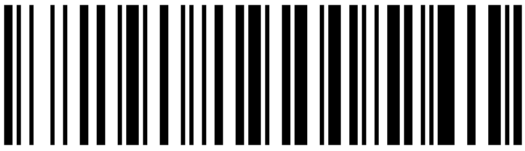
5 分後に寝る



10 分後に寝る

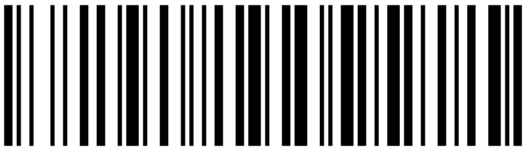


30 分後に寝る



1 時間後に寝る

2 時間後に寝る



決して眠らないでください

2.3 バーコードリーダーのバッテリー残量を取得する

バッテリー残量を取得する

3 通知設定

3.1 ブザー制御

ミュート

* 大音量

中程度の音量

小さい音量

* 高音

低音

* SDK 音声応答が無効になっています

SDK 音声応答の有効化

ベース接続ブザー通知の有効/無効

3.2 振動モーター制御

> **注釈**
>
> 振動モーターはビープ音とともに動作しますが、すべてのモデルがこの機能をサポートしているわけではありません。

無効にする

有効にする

3.3 ブザー音の定義

タイプ	音	意味	試聴
ビープ	ワントーン（ツートーン）	ストレージモードの読み取り。シャットダウンプロンプト。	**ストレージモードでの読み取り** storage-mode.m4a **電源オフ** shutdown.m4a
ビープ	1 音（3 音）	電源投入時のプロンプト。設定は成功しました。アップロードモード転送完了プロンプト。	**電源オン** startup.m4a **設定成功** wireless-setting.m4a
ビープ	短い音（同じ音）	バーコード読み取り成功プロンプト。	**バーコード読み取り成功** one-beeps.m4a
ビープ	30 秒間の連続した短いトーン	2.4G ペアリングモードは、レシーバーが挿入されるのを待ちます。ペアリングが成功すると停止します。	**2.4G ペアリング** pair2.4G.m4a
アラーム音	2 トーン（同トーン）	読み取り中の電力不足アラーム。	**バッテリー残量低下** two-beeps.m4a
アラーム音	3 音（同音）	インベントリモードストレージエラーまたはストレージ容量超過アラーム。	**ストレージエラーまたは容量超過** three-beeps.m4a
アラーム音	送信失敗音	バーコードの送信が失敗した場合にアラームを鳴らします。	まだ音声がありません
アラーム音	5 音（同音）	バッテリー残量が少ないと起動障害が発生します。	**バッテリー残量低下による起動失敗** five-beeps.m4a

3.4 インジケーターライトの定義

インジケーターライト	州
赤信号/緑信号	充電中は赤色のライトが点灯し、緑色のライトが消灯します。完全に充電されると、赤色のライトが消え、緑色のライトが点灯します。
ブルーライト	ブザー動作に続き、ブザーが鳴ると点灯、鳴らないと消灯します。Bluetooth モードをサポートするモデルは、Bluetooth 接続ステータスを示すためにも使用されます。

4 有線モード

注釈

有線伝送をサポートするバーコードリーダーにのみ適用されます。

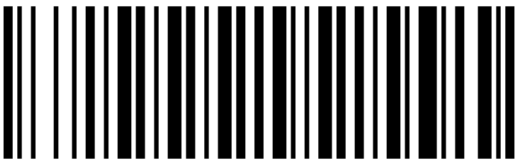
4.1 USB 伝送方式

* USB キーボードモード

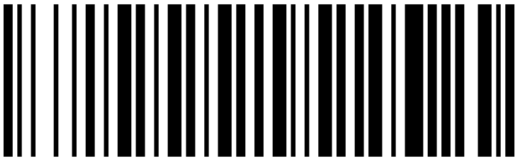
USB 仮想シリアルポートモード

注釈

自動インターフェイス選択を有効にすると、デバイスは有線と無線の間で自動的に切り替わります。USB ケーブルが接続されている場合、有線モードが最初に使用されます。USB ケーブルが接続されていない場合、または USB が利用できない場合、バーコードリーダーは 2.4G モードで動作します。一部のモデルではこの機能をサポートしていない場合があります。



* 有線/無線自動選択が有効です

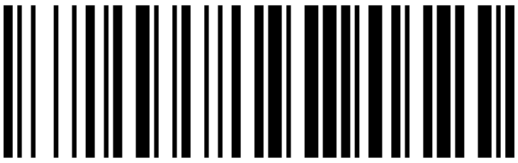


有線/無線自動選択無効

4.2 USB キーボードの送信速度

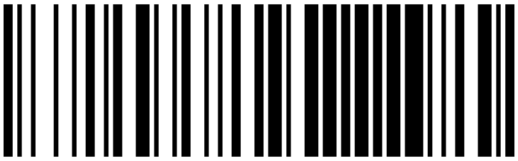
注釈

この設定は、RF、超長いバーコードの Bluetooth 送信、およびストレージデータのアップロードの速度にも影響します。

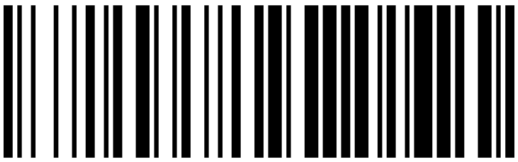


* 最高速度

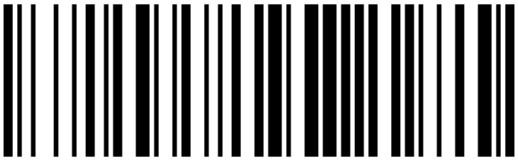
トップスピード



中速



中速



キーボードの読み取り速度

キーボードの読み取り速度

4.3 USB HID マルチキー送信設定

> **注釈**
>
> このセクションの設定は、Windows システムにのみ適用されます。

USB HID マルチキー送信有効

* USB HID マルチキー送信は無効です

5 無線モード

> **注釈**
>
> 2.4G 送信をサポートするバーコードリーダーにのみ適用されます。

5.1 インターフェイス設定の読み取り

現在のインターフェース設定

5.2 無線伝送方式

注釈

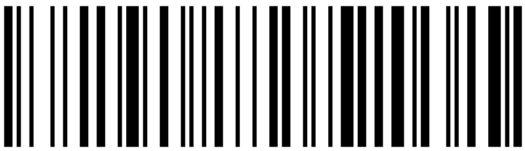
青いライトは常に点灯または点滅し、現在のモードが Bluetooth であることを示します。青いライトが消えている場合は、現在のモードが 2.4G モードまたは USB 有線モードであることを示します。

2.4G 送信モード

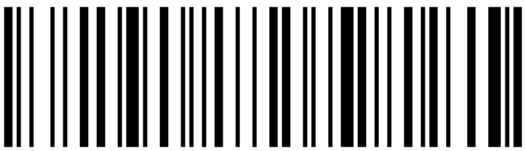
5.3 2.4G ペアリング

重要

ワイヤレス 2.4G モードでのみ有効です。



1 対 1 のペアリング

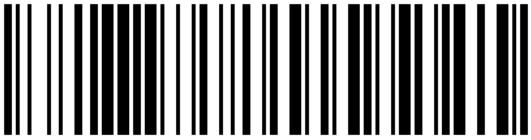


1 対多ペアリング

5.4 受信機の動作モード

注釈

コンポジットデバイスモードは、FWVerL 以降の受信機でのみ使用できます。`ReceiverAddress.exe` を使用してペアリングバーコードを生成し、それをスキャンしてペアリングを完了することもできます。



複合デバイスとしての受信機

仮想シリアルポートとしてのレシーバー

注釈

このモードでは、仮想シリアルポートドライバーをインストールする必要があります。

キーボードとしての受信機

受信機キーボードの通信速度

注釈

このセクションの手順は、FWVerL 以降の受信機にのみ適用されます。バーコードリーダーと受信機の送信速度が一致している必要があります。一致しないと、長いバーコードを送信するときにエラーが発生する可能性があります。

重要

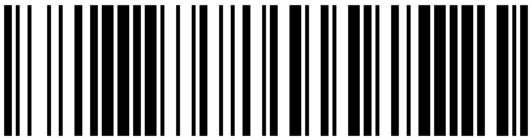
このコマンドはワイヤレス 2.4G モードでのみ有効で、受信機は正常に接続されています。

キーボードの読み取り速度

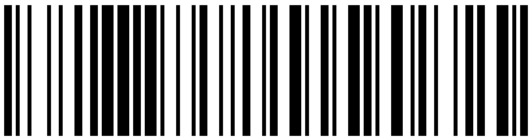
例

KB SP=2,4 は、USB のキーボード速度が 2ms、受信機のキーボード速度が 4ms であることを意味します。

レシーバーキーボード高速



レシーバーキーボード中速



レシーバーキーボード低速

注釈

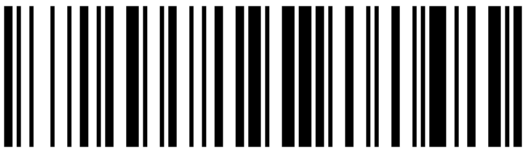
無線 2.4G モードでのみ有効で、受信側は正常に受信します。

5.5 2.4G 送信キャッシュ

注釈

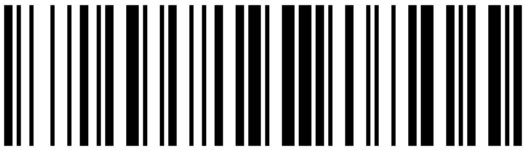
このコマンドは、この機能をサポートする一部のバーコードリーダーにのみ適用されます。設定コードをスキャンした後、2 回の短いビープ音が無効を示し、1 回の 3 音ビープ音が有効を示します。

通常のバーコードをスキャンする場合、バーコードのデータ量が多くスキャン間隔が短く、データのアップロードが間に合わない場合に、この設定コードを使用してデータのキャッシュを有効または無効にすることができます。



SRAM キャッシュの有効/無効

通常モードでは、データキャッシュを有効にした後、デバイスが一時的に通信距離を離れてオフライン状態になった場合、この設定を使用して、キャッシュされたデータをアップロードする前に接続を待つか、キャッシュされたデータをクリアするかを選択できます。



オフラインキャッシュの有効/無効

6 Bluetooth モード

注釈

Bluetooth 機能を備えた RF+BT バーコードリーダーにのみ適用されます。

6.1 インターフェイス設定の読み取り

現在のインターフェース設定

6.2 Bluetooth 送信方法

注釈

青いライトは常に点灯または点滅し、現在のモードが Bluetooth であることを示します。青いライトが消えている場合は、現在のモードが 2.4G モードまたは USB 有線モードであることを示します。

Bluetooth 送信

6.3 Bluetooth 動作モード

注釈

Bluetooth モードでのみ有効です。

注釈

Bluetooth 動作モードを切り替える前に、ホストとバーコードリーダーの両端のペアリング情報をクリアする必要があります。

Bluetooth HID キーボード (既定)

Bluetooth SPP シリアルポート

Bluetooth BLE シリアルポート

Bluetooth 基本送信モード

注釈

すでにペアリングされている Bluetooth ベースとのペアリングに適しています。ベースのバーコードが破損している場合は、小さなツール BluetoothAddress.exe を使用してペアリングバーコードを生成することもできます。

6.4 Bluetooth 名の変更

新しい Bluetooth 名を入力したら、生成された QR コードをスキャンして設定を完了します。ホストが変更後に古いペアリング記録を保存している場合は、まず古いペアリングを削除して、接続を再度検索してください。

HTML の対話型ツールを使用できない場合は、このセクションの説明に従ってプレースホルダーを置き換え、コマンドを確認してください。

```
AT+NAME=<bluetooth-name>
```

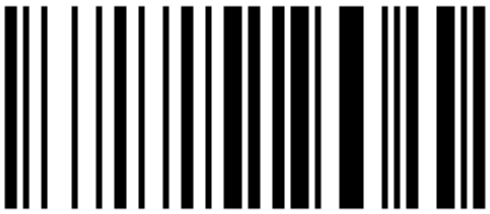
6.5 Bluetooth HID ペアリングをクリアする

Bluetooth 送信モードで「ペアリングのクリア」をスキャンした後、バーコードリーダーは現在ペアリングされているデバイスを切断し、ペアリングリストをクリアしてから、新しいデバイスのペアリングを待ちます。過去にペアリングしたデバイスを削除し、再度ペアリングする必要があります。

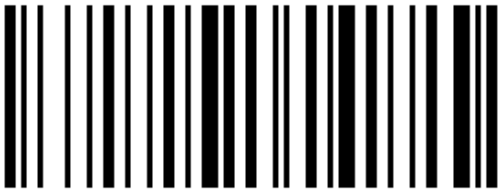
Bluetooth ペアリングをクリアする

6.6 システムキーボードの機能

iOS システムのポップアップキーボード機能



iOS キーボードのポップアップ/非表示



トリガーボタンを 4 秒間長押しすると、iOS キーボードスイッチがポップアップします。

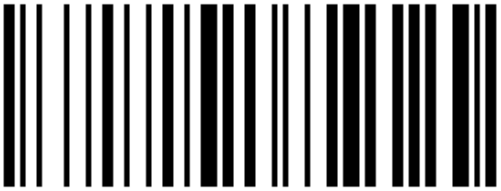
トリガーボタンをダブルクリックして、iOS キーボードスイッチをポップアップ表示します。

送信後に iOS キーボードスイッチをポップアップ表示する

Windows Caps Lock の検出

注釈

このコマンドは、一部の Bluetooth バーコードリーダーにのみ適用されます。設定コードをスキャンした後、2 回の短いビープ音が無効を示し、1 回の 3 音ビープ音が有効を示します。

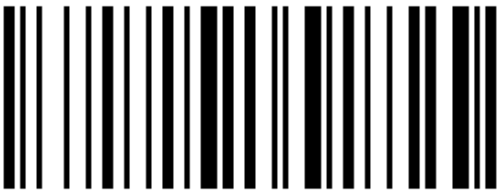


Windows Caps Lock 検出の有効/無効

6.7 Bluetooth と 2.4G を 8 秒間押し続けると切り替わります。

注釈

このコマンドは一部の RF+BT バーコードリーダー (DS、C、RT) にのみ適用されます。有効にした後、トリガーボタンを 8 秒以上押し続け、放すと RF/BT が切り替わります。16 秒以上押し続けると、バーコードリーダーがシャットダウンし、モードは切り替わりません。設定コードをスキャンした後、2 回の短いビープ音が無効を示し、1 回の 3 音ビープ音が有効を示します。



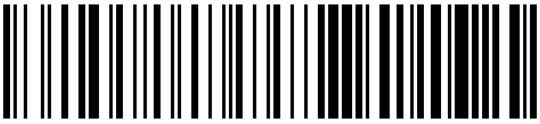
トリガーボタンを 8 秒間押し続けると、RF/BT スイッチが切り替わります。

6.8 Bluetooth キーボードの送信速度

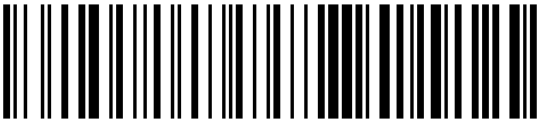
注釈

Bluetooth モードでのみ有効です。

Bluetooth HID 遅延の読み取り



高速（2ms）



高速（6ms）

* 中速 (10 ミリ秒)

中速（18ms）

低速 (25ms)

低速 (30ms)

6.9 Bluetooth 接続ステータスがスリープ設定にならない

注釈

設定コードをスキャンした後、2 回の短いビープ音が無効を示し、1 回の 3 音ビープ音が有効を示します。

Bluetooth 接続ステータス非スリープの有効/無効

7 キーボード設定

7.1 HID Keyboard General Setting

HID 共通設定

> **注釈**
>
> 本項の HID 共通設定は、USB キーボード、RF 2.4G キーボード、および Bluetooth HID キーボードの各モードに適用されます。

Ctrl キーの組み合わせの設定

* 結合キーオフ

Ctrl+ Key Config1

Alt+ Key Config2

Normal-Key Config3

Ctrl+ Key Config4

Alt+ Key Config5

> **注釈**
>
> only for ASCII <0x20 chars, Alt+ key only for Windows system.

ケースの設定

普通

スワップケース

すべて大文字

すべて小文字

キーボード言語を ALT または TH に設定している場合、大文字/小文字変換は適用されません。

Num Lock の設定

Num Lock が無効になりました

Num Lock が有効になりました

※ 受信端末が携帯電話の場合、Num Lock の設定をオフにしておかないと番号が表示されません。

文字セット設定を入力します

注釈

この設定は、特定のモジュールの 2D バーコードリーダーにのみ適用され、2D モジュールの出力文字セットと一致します。

現在の文字セット設定を読み取る

自動

GBK / BIG5 / HANGUL / SJIS

ISO/IEC 8859

UTF8（ワード）

UTF8 (送信)

ノーマルモード

例証します:

モデル	該当するシナリオ	読取モジュールの出力文字セット	限界
Auto	入力文字セットを UTF8 または ISO/IEC 8859 として自動的に選択します。Word または Txt 出力は、最後の UTF8 設定に基づいています。	プリミティブ型	なし
GBK	Windows のメモ帳、Excel の中国語入力。	GBK (GB2312) またはオリジナルのタイプ	Windows システムのみに適用されます。
UTF8 (Word)	Word、QQ 中国語入力。	UTF8 またはプリミティブ型	Windows システムのみに適用されます。
ISO/IEC 8859	ヨーロッパのシングルバイト特殊文字 (>= C0H)。FR、GE、TR、PT、ES、CS、IT、UK、HU、SK に適しています。	プリミティブ型	リストにない言語はカスタマイズで追加する必要があります。
UTF8 (Txt)	Windows のメモ帳で特殊文字を入力するには、Unicode プラグインをインストールする必要があります。	UTF8 またはプリミティブ型	Windows システムのみに適用されます。
Normal	FR、GE、TR、PT、ES、CS、IT、UK、HU、SK キーボードの文字に適した多言語特殊文字。	UTF8 またはプリミティブ型	リストにない言語はカスタマイズで追加する必要があります。

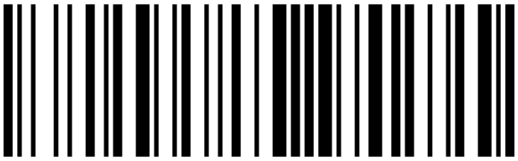
受信デバイスの選択

注釈

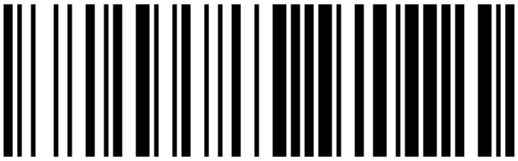
本項では、ホストデバイスごとに ASCII 文字（0x20～0x7F）を入力する方法を設定します。キーボードレイアウト設定と組み合わせて使用してください。

現在の受信デバイス設定を読み取る

Windows デバイス



iPhone/iPad/Mac デバイス



Android デバイス

*IOS/MAC デバイスは現在有効です: FR、DE、TR、PT、ES、CS、IT、UK、HU、SK。ドキュメント「バーコードスキャナー用の MAC iPhone iPad キーボードレイアウト.docx」を参照してください。

※Android 端末には Google Gboard 入力方式を一律にインストールすることを推奨します。「バーコードスキャナー用 Android デバイスのキーボードレイアウト.docx」ドキュメントを参照してください。

7.2 キーボードの言語設定

> **参考**
>
> キーボード言語設定は独立したページに分割されています: キーボード言語設定。

8 キーボード言語

8.1 現在のキーボードレイアウトを読み取る

現在のキーボードレイアウトを読み取る

L1 *ENUSA アメリカ EN キー

* 米国英語キーボード

L2 FR フランスフランス語キー

フランス語フランス語キーボード

L3 DE ドイツドイツキー

ドイツ語ドイツ語キーボード

L4 ITitaly イタリアキー

イタリア語キーボード

L5 PT ポルトガルキー

ポルトガル語キーボード

L6 ES スペインスペインキー

スペイン語キーボード

L7 TR トゥルキエトルコキー

トルコ語 Q キーボード

トルコ語 F キーボード

L8 ENUK 英国キー

イギリス英語キーボード

L9 CS チェコ語チェコ語キー

チェコ語キーボード

チェコ語の標準キーボード

L10 HU ハンガリーハンガリーキー

ハンガリー語キーボード

L11 FR ベルギー (フランス語) ベルギー FR キー

ベルギーフランス語キーボード

L12 PT ブラジル (ポルトガル語) ブラジル PT キー

ブラジル系ポルトガル語キーボード

L13 FR カナダ語フランス語 (繁体字) カナダ語 FR キー

カナダフランス語 (繁体字) キーボード

L14 HR クロアチアキー

クロアチア語キーボード

L15 SK スロバキアスロバキアキー

スロバキア語 QWERTY キーボード

スロバキア語キーボード

L16 DA デンマークデンマークキー

デンマーク語キーボード

L17 FIFINLAND キー

フィンランド語キーボード

L18 ES ラテンアメリカ (スペイン語) ラテンアメリカ ES キー

ラテンアメリカスペイン語キーボード

L19 NL オランダオランダキー

オランダ語キーボード

L20 ノルウェーノルウェーキー

ノルウェー語キーボード

L21 PL ポーランドポーランドキー

ポーランド語キーボード

L22 SR セルビア (ラテン) セルビアキー

セルビア語ラテン語キーボード

L23 SL スロベニアキー

スロベニア語キーボード

L24 SVSweden スウェーデンキー

スウェーデン語キーボード

L25 DE スイス (ドイツ語) スイス DE キー

スイスドイツ語キーボード

L26 JP 日本语日本語キー

日本語キーボード

L27 TH タイタイキー

> **注釈**
>
> タイ語キーボードを使用する場合、読取モジュールも TH 出力に設定する必要があります。

タイ語キーボード

参考

参照ファイル: RF2.4G、蓝牙设置 _ 中文、泰语、韩语.docx。

L28 ALT インターナショナルキーボード ALT グローバルキー

注釈

ALT インターナショナルキーボードは Windows システムにのみ適用され、ホストのキーボード設定の影響を受けませんが、転送速度が低下します。

ALT インターナショナルキーボード

L29 ALT シングルバイト特殊キーボード ALT シングルバイト特殊キー

ALT 半角特殊文字キーボード

注釈

このセクションに記載されていない言語をサポートするにはカスタマイズする必要があります。

9 データ編集

9.1 標準データ編集設定

このセクションでは、設定コードを使用して、プレフィックス、サフィックス、非表示文字などの一般的な出力ルールを設定する方法を説明します。

プレフィックス、サフィックス、隠し文字の設定

最大 10 個のプレフィックスまたは 10 個のサフィックスを出力データに追加できます。設定する場合は、ASCII 値に対応する 2 桁の 16 進数の設定コード (つまり 2 つのバーコード) をスキャンしてください。

参考

文字値については、ASCII ファンクションキー文字比較表 およびASCII 文字比較表 を参照してください。値の入力が必要なパラメータについては、数字設定コード をスキャンしてください。具体的な手順については、「プレフィックスまたはサフィックスの追加ステップ」を参照してください。

バーコードの最初、中間、または最後の文字を非表示にするように設定できます。対応する非表示設定コードをスキャンした後、非表示にする文字の長さに対応する 2 桁の 16 進数の設定コードをスキャンします (00 ～FF、たとえば 4 文字を非表示にする場合は、0、4 を順にスキャンします)。

参考

文字を非表示にするプロセスについては、バーコードの最初/中間/末尾の文字を非表示にする手順 を参照してください。

オペコード

プレフィックスを追加する

接尾語を追加

すべてのプレフィックスをクリアする

すべてのサフィックスをクリア

最初のバーコードの文字数を非表示にする

バーコード中央の開始桁を非表示にします

バーコードの途中の文字数を非表示にする

バーコードの末尾の文字数を非表示にする

数字設定コード

指定値が必要なパラメータについては、対応する数字設定コードをスキャンしてください。

数字設定コード 0

数字設定コード 1

数字設定コード 2

数字設定コード 3

数字設定コード 4

数字設定コード 5

数字設定コード 6

数字設定コード 7

数字設定コード 8

数字設定コード 9

数字設定コード A

数字設定コード B

数字設定コード C

数字設定コード D

数字設定コード E

数字設定コード F

出力形式の設定

出力データ形式を変更する必要がある場合は、以下の対応する設定コードをスキャンしてください。

既定の出力形式

出力サフィックスを許可する

出力プレフィックスを許可する

バーコードヘッダーコンテンツを非表示にすることができます

バーコードの中央のコンテンツを非表示にすることができます

バーコード末尾のコンテンツを非表示にすることができます

手順例

プレフィックスまたはサフィックスの追加ステップ

1. プレフィックスとサフィックスの出力が有効になっていない場合は、まず対応する出力フォーマットコードをスキャンしてください。
2. 新しい文字は、既存のプレフィックスまたはサフィックスの後に追加されます。既存のプレフィックス/サフィックスを破棄する場合は、先に「すべてのプレフィックス/サフィックスを消去」設定コードを読み取り、その後で設定し直してください。
3. 「プレフィックスの追加」または「サフィックスの追加」設定コードをスキャンします。
4. ASCII ファンクションキー文字比較表 またはASCII 文字比較表 に基づいて、入力するプレフィックスまたはサフィックスに対応する 16 進値を決定します。
5. 対応する 2 桁の 16 進数設定コードをスキャンします。
6. 文字を追加し続ける場合は、手順 4 と 5 を繰り返します。

例

プレフィックスとして `Ctrl+A` を追加する必要がある場合は、「プレフィックスの追加」「9」「7」「4」「1」を順にスキャンします。

例

`Ctrl+Alt+A` をサフィックスとして追加する必要がある場合は、「サフィックスの追加」「9」「7」「9」「9」「4」「1」を順にスキャンします。

バーコードの最初/中間/末尾の文字を非表示にする手順

1. バーコードのヘッダー、中間の開始ビット、中間の長さ、または末尾の文字を非表示にする設定コードをスキャンします。
2. 非表示にする文字の長さに対応する 16 進値を決定します (たとえば、4 文字を非表示にする場合は、`0`、`4` をスキャンします。12 文字を非表示にする場合は、`0`、`C` をスキャンします)。

3. 対応する 2 桁の 16 進数設定コードをスキャンします。
4. 出力書式設定コードを通じて隠し文字機能を有効または無効にします。

9.2 拡張データ編集設定

このセクションでは、完全なコマンドからデータ編集設定コードを一度に生成できます。一括設定、リモートでのシリアルコマンド送信、または文字置換が必要な場合に適しています。

ワンコード設定オンライン生成ツール

> **注釈**
>
> オンライン生成ツールは HTML マニュアルでのみ表示されます。設定コードを生成した後、生成されたバーコードを直接スキャンして設定を完了できます。また、下記のコマンド形式でシリアルコマンドとして送信することもできます。

プレフィックスを追加する

HTML の対話型ツールを使用できない場合は、このセクションの説明に従ってプレースホルダーを置き換え、コマンドを確認してください。

```
$DATA#20<length-hex><content>#
```

接尾語を追加

HTML の対話型ツールを使用できない場合は、このセクションの説明に従ってプレースホルダーを置き換え、コマンドを確認してください。

```
$DATA#10<length-hex><content>#
```

バーコード先頭文字を非表示

HTML の対話型ツールを使用できない場合は、このセクションの説明に従ってプレースホルダーを置き換え、コマンドを確認してください。

```
$DATA#50<length-hex>#
```

バーコード中央文字を非表示

HTML の対話型ツールを使用できない場合は、このセクションの説明に従ってプレースホルダーを置き換え、コマンドを確認してください。

```
$DATA#40<position-hex><length-hex>#
```

バーコード末尾文字を非表示

HTML の対話型ツールを使用できない場合は、このセクションの説明に従ってプレースホルダーを置き換え、コマンドを確認してください。

```
$DATA#30<length-hex>#
```

文字置換

HTML の対話型ツールを使用できない場合は、このセクションの説明に従ってプレースホルダーを置き換え、コマンドを確認してください。

$DATA#70<source-length-hex><source><target-length-hex><target>#

ワンコード設定コマンド形式

編集形式:

```
$DATA#ncllxx#
```

n

1 サフィックス。2 プレフィックス。3 は、バーコードの末尾の内容を非表示にします。4 は、バーコードの中央のコンテンツを非表示にします。5 は、バーコードの最初のコンテンツを非表示にします。7 は文字を置き換えます。

c

Code ID は、現在、すべてのシンボル体系を示す 0 のみをサポートしています。

ll

長さ、16 進値: 接頭辞と接尾辞 01~0A、01~FF を非表示、01~05 を置き換えます。

xx

ASCII 値。16 進数は、\x に 2 文字を加えたもので表現でき、文字の範囲は 0~9、A~F です。

表 1: ワンコード設定例

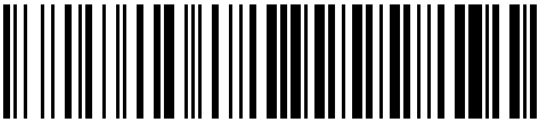
注文	意味
$DATA#1005abcd\x03#	0x05 サフィックスを追加します: abcd + 0x03。
$DATA#200ANETUM12345#	0x0A プレフィックス NETUM12345 を追加します。
$DATA#3008#	バーコードの末尾にある 0x08 文字を非表示にします。
$DATA#40050A#	バーコード内の 0x05 文字の後の 0x0A 文字を非表示にします。
$DATA#5011#	バーコードヘッダー 0x11 バイトを非表示にします。
$DATA#7001\x1D02GS#	GS (0x1D) 文字を GS に置き換えます。
$DATA#7002NT01Z#	NT を Z に置き換えます。

文字置換操作

形式: $DATA#70 + 置換対象文字列の長さ + 置換対象文字列 + 置換後データの長さ + 置換後データ #

置換される文字と置換される文字の長さの合計は 6 以下で、1 ～6 文字が 5 ～0 文字に置換されることがサポートされます。

置換設定の読み取り



置換設定をクリアする

例

$DATA#7001\x1D02GS# は、表示不可能な文字 GS (0x1D) を GS に置き換えて表示することを意味します。

文字置換操作: GS からテキスト GS へ

例

$DATA#7001\x0A01\x0D# は、LF (0x0A) を CR (0x0D) に置き換えることを意味します。

文字置換操作: LF から CR

例

$DATA#7006ABCDEF00# は、文字列 ABCDEF を何も置き換えない、つまり表示しないことを意味します。

9.3 端末文字設定

注釈

この終端文字は、デコードモジュールのサフィックスやワイヤレスサフィックスから独立しているため、デコードモジュールにサフィックスがない場合でも、迅速な設定が容易になります。

なし (既定)

CR を入力してください

タブ文字 TAB

キャリッジリターンとラインフィード CRLF

改行 LF

9.4 GS1 AI フィールドブラケット設定

注釈

一部の AI フィールドのみが適用され、特別なバージョンのサポートが必要です。

生の形式 (既定)

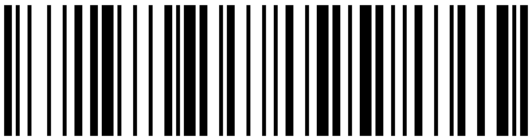
括弧を追加する

括弧を追加し、CR で区切ります。

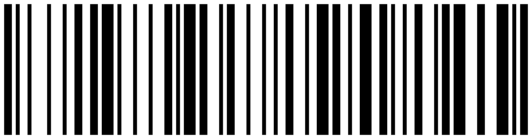
括弧を追加し、TAB で区切ります

10 読取モード

10.1 バーコード読取モード



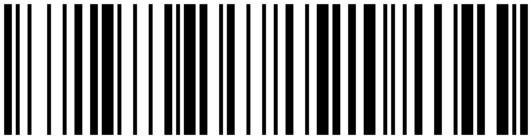
キースキャンモード（既定）



連続スキャンモード

注釈

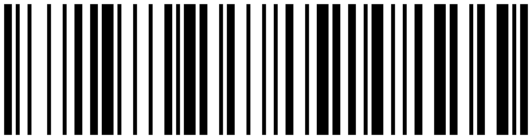
連続スキャンモードは、宅配便などでバーコードを連続して読み取る用途に適しています。Trigger ボタンを 1 回押すと、読取を開始または停止します。



キーパルススキャンモード

注釈

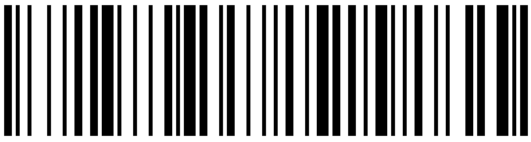
キーレベルの変化を検出すると読み取りを開始し（約 30ms 保持）、再度キーレベルの変化を検出すると読み取りを終了します。読み取りが成功するかタイムアウトになると、読み取りは終了します。



ホストトリガーモード（一部のカスタム機種のみ）

注釈

ホストトリガーモードは、一部のカスタム機種でのみ使用できます。

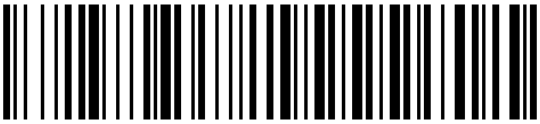


バッチスキャンモード（一部のカスタム機種のみ）

デコードタイムアウト

このパラメータでは、1 回のスキャン試行でデコード処理を継続する最大時間を設定します。4 桁のミリ秒値を入力します。既定値：3000 ms、範囲：0500～9999 ms。

3 秒（既定）



6 秒

インターバル時間

このパラメータでは、連続モードにおける読み取り間隔を設定します。4 桁のミリ秒値を入力します。既定値：0500 ms、範囲：0100～9999 ms。

0.5 秒（既定）

1 秒

11 読取モジュール設定

11.1 デバイスの機能設定

デコードインジケーターライトの設定

既定値：デコード成功のプロンプトがオンになります

デコード失敗プロンプトが表示される

照準ライトの設定

既定値：照準ライトオン

照準ライトが無効になっています

照準ライトは常時点灯

光源設定

モジュール光源が無効です

既定値：モジュール光源がオン

外部光源 1 が無効になっています

外部光源 1 が点灯します

外部光源 2 が無効になっています

外部光源 2 が点灯します

光源切り替え時間 1500ms

光源切り替え時間 2000ms

既定値：光源切り替え時間 1000ms

光源切替時間 500ms

注釈

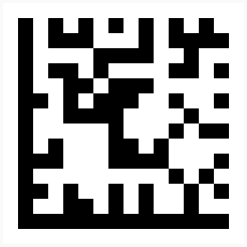
高性能バージョンのみ外部光源制御をサポート

11.2 トリガー設定

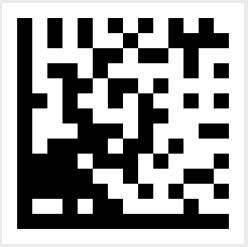
シリアルポートトリガーモード

IO トリガーモード

連続読み取りモード



既定値：キートリガーモード



バッチ読み取りモード

オートセンシングモード

連続トリガーモード

読み取り間隔

既定値：0ms

500ms

200ms

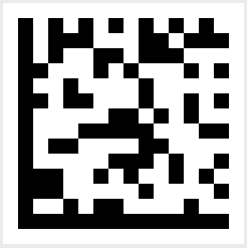
2000ms

1000ms

誘導トリガーモード

トリガー感度

既定値：中



低い

高い

センシングインターバル時間

既定値：1000 ミリ秒

5000ms

2000ms

センシングタイムアウト

1000ms

既定値：2000 ミリ秒

3000ms

5000ms

バッチ読み取りモード

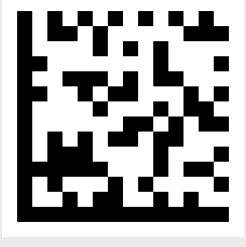
統合された出力

既定値：無効

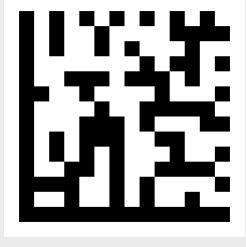
開ける

11.3 画像パラメータの設定

自動画像調整設定



自動画像調整を無効にする



既定値：自動画像調整が有効

露光時間の設定

露光時間 1000

露光時間 3000

露光時間 500

露光時間 100

露光時間 10000

露光時間 6000

露光時間 20000

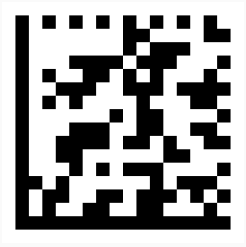
注釈

ユニット私たち

ゲイン設定

ゲイン 144

ゲイン 32



ゲイン 96

ゲイン 1

ゲイン 255

ゲイン 192

注釈

露光時間とゲインの設定は、自動画像調整がオフになっている場合にのみ有効になります。

11.4 コード設定

すべてのエンコーディングを有効/無効にする

すべての 1D バーコードを無効にする

すべての QR コードを有効にする

すべての QR コードを無効にする

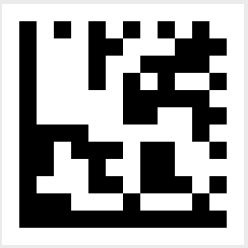
すべての QR コードを有効にする

Code 128 の有効化/無効化

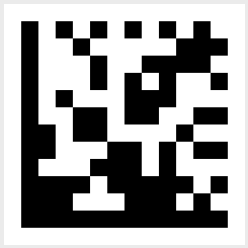
Code 128 を無効にする

既定値：Code 128 を有効にする

Code 39 の有効化/無効化

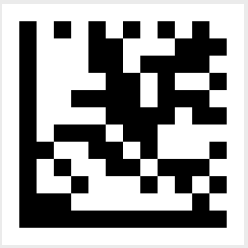


Code 39 を無効にする

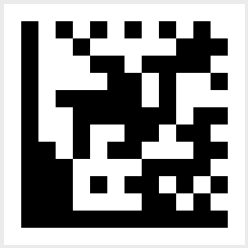


既定値：Code 39 を有効にする

Code 93 を有効/無効にする

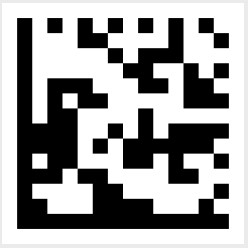


既定値：Code 93 は無効です

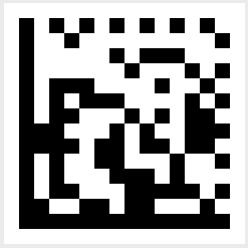


Code 93 を有効にする

EAN-8 の有効化/無効化

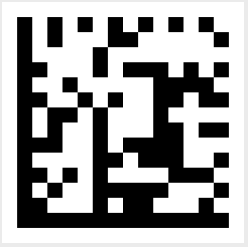


EAN-8 を無効にする



既定値：EAN-8 を有効にする

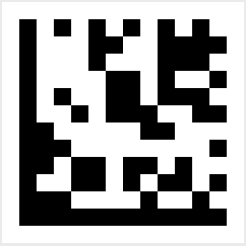
EAN-13 の有効化/無効化



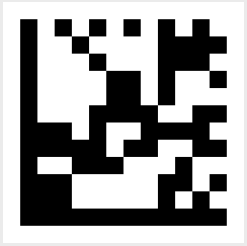
EAN-13 を無効にする

既定値：EAN-13 を有効にする

ITF25 の有効化/無効化



既定値：無効 ITF25



ITF25 を有効にする

UPC-A の有効化/無効化

UPC-A を無効にする

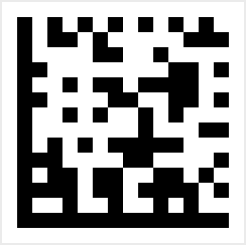
既定値：UPC-A を有効にする

UPC-E の有効化/無効化

UPC-E を無効にする

既定値：UPC-E を有効にする

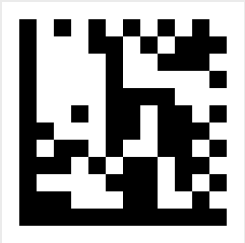
Codabar を有効/無効にする



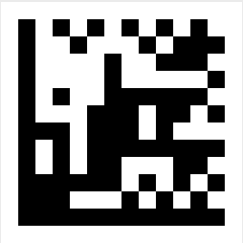
既定値：Codabar は無効です

Codabar を有効にする

QR Code の有効化/無効化

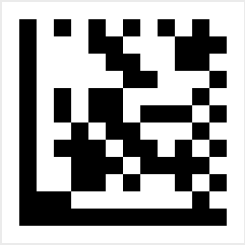


QR Code を無効にする

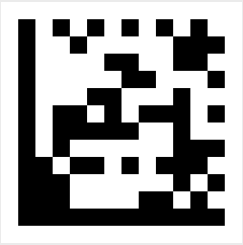


既定値：QR Code を有効にする

Data Matrix の有効化/無効化



Data Matrix を無効にする



既定値：Data Matrix を有効にする

Micro QR を有効/無効にする

既定値：Micro QR は無効です

Micro QR を有効にする

Aztec コードの有効化/無効化

既定値：Aztec コードは無効です

Aztec コードを有効にする

MaxiCode の有効化/無効化

既定値：MaxiCode は無効です

MaxiCode を有効にする

バーコード数量

既定値：1

2

1D バーコードアルゴリズム動作モード

ノーマルモード

既定値：エキスパートモード

エクストリームスピードモード

QR コードアルゴリズム動作モード

既定値：エキスパートモード

ノーマルモード

エクストリームスピードモード

> **注釈**
>
> シーンが比較的単純で時間がかかる場合は、超高速モードを選択できます。

11.5 フォーマット構成

リピート時間フィルターの設定

リピート時間フィルタリングの有効化/無効化

既定値：無効

開ける

フィルター時間の設定

600

300

既定値：30

5000

2000

1000

リピート数フィルター設定

重複カウントのフィルタリングを有効/無効にする

既定値：無効

開ける

フィルター番号の設定

3

既定値：1

2

6

5

4

重複したバーコードフィルター設定

既定値：無効

開ける

重複したバーコードのマージ

既定値：無効

開ける

バーコード長制限命令

既定値：無効

開ける

ブロックスタート設定

既定値：無効

開ける

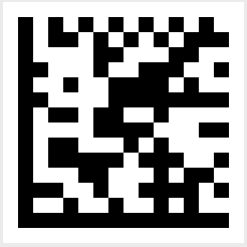
開始設定を指定する

既定値：無効

開ける

終了設定を指定する

開ける



既定値：無効

設定を含める必要があります

既定値:「必須文字列」規則を無効にする

「必須文字列」規則を有効にする

設定を含めることはできません

既定値：無効

開ける

キャラクター要件の設定

文字要件を有効/無効にする

既定値：無効

開ける

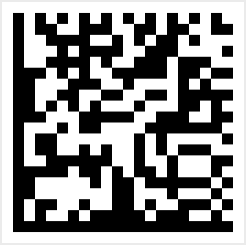
キャラクター要件の設定

数字または文字

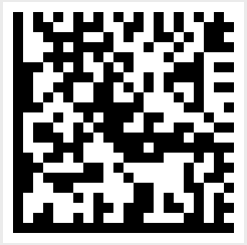
全文

既定値：すべての数字

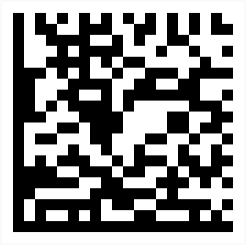
バーコード終了セパレーター



/

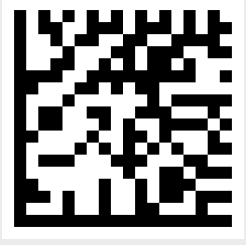


CRLF



CR

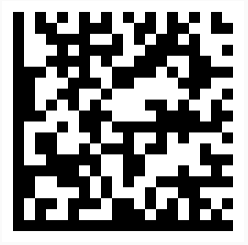
LF



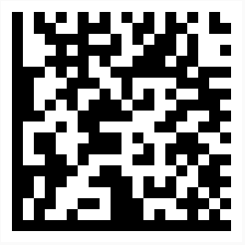
ヌル

\

Tab



_



-

11.6 読取モジュール文字表

ASCII コンピューター

16 進数	10 進数	キャラクター
00	0	NUL
01	1	SOH
02	2	STX
03	3	ETX
04	4	EOT
05	5	ENQ
06	6	ACK
07	7	BEL
08	8	BS
09	9	HT
0a	10	LF/NL
0b	11	VT
0c	12	FF/NP
0d	13	CR
0e	14	SO
0f	15	SI
10	16	DLE
11	17	DC1/XON
12	18	DC2
13	19	DC3/XOFF
14	20	DC4
15	21	NAK
16	22	SYN
17	23	ETB

次のページに続く

表 2 – 前のページからの続き

16 進数	10 進数	キャラクター
18	24	CAN
19	25	EM
1a	26	SUB
1b	27	ESC
1c	28	FS
1d	29	GS
1e	30	RS
1f	31	US
20	32	（空間）
21	33	!
22	34	"
23	35	#
24	36	$
25	37	%
26	38	&
27	39	'
28	40	(
29	41	)
2a	42	*
2b	43	+
2c	44	,
2d	45	-
2e	46	.
2f	47	/
30	48	0
31	49	1
32	50	2
33	51	3
34	52	4
35	53	5
36	54	6
37	55	7
38	56	8
39	57	9
3a	58	:
3b	59	;
3c	60	<
3d	61	=
3e	62	>
3f	63	?
40	64	@
41	65	A
42	66	B
43	67	C
44	68	D
45	69	E
46	70	F
47	71	G

次のページに続く

表 2 – 前のページからの続き

16 進数	10 進数	キャラクター
48	72	H
49	73	I
4a	74	J
4b	75	K
4c	76	L
4d	77	M
4e	78	N
4f	79	O
50	80	P
51	81	Q
52	82	R
53	83	S
54	84	T
55	85	U
56	86	V
57	87	W
58	88	X
59	89	Y
5a	90	Z
5b	91	[
5c	92	\
5d	93	]
5e	94	^
5f	95	_
60	96	`
61	97	a
62	98	b
63	99	c
64	100	d
65	101	e
66	102	f
67	103	g
68	104	h
69	105	i
6a	106	j
6b	107	k
6c	108	l
6d	109	m
6e	110	n
6f	111	o
70	112	p
71	113	q
72	114	r
73	115	s
74	116	t
75	117	u
76	118	v
77	119	w

次のページに続く

表 2 – 前のページからの続き

16 進数	10 進数	キャラクター
78	120	x
79	121	y
7a	122	z
7b	123	{
7c	124	|
7d	125	}
7e	126	~
7f	127	DEL

12 付録

12.1 文字検索テーブル

ASCII ファンクションキー文字比較表

00H-0FH

HEX	CODE	* 構成 0	Config3	Config1	Config4	Config2 Windows	Config5 Windows
00H	NUL	NUL	NUL	Ctrl+@	Ctrl+@	ALT+000	ALT+000
01H	SOH	NUL	NUL	Ctrl+A	Ctrl+A	ALT+001	ALT+001
02H	STX	NUL	NUL	Ctrl+B	Ctrl+B	ALT+002	ALT+002
03H	ETX	NUL	NUL	Ctrl+C	Ctrl+C	ALT+003	ALT+003
04H	EOT	NUL	NUL	Ctrl+D	Ctrl+D	ALT+004	ALT+004
05H	ENQ	NUL	NUL	Ctrl+E	Ctrl+E	ALT+005	ALT+005
06H	ACK	NUL	NUL	Ctrl+F	Ctrl+F	ALT+006	ALT+006
07H	BEL	NUL	NUL	Ctrl+G	Ctrl+G	ALT+007	ALT+007
08H	BS	Backspace	Backspace	Ctrl+H	Ctrl+H	ALT+008	ALT+008
09H	HT	TAB	TAB	TAB	Ctrl+I	ALT+009	ALT+009
0AH	LF	NUL	Enter	Ctrl+J	Ctrl+J	ALT+010	ALT+010
0BH	VT	TAB	TAB	Ctrl+K	Ctrl+K	ALT+011	ALT+011
0CH	FF	NUL	NUL	Ctrl+L	Ctrl+L	ALT+012	ALT+012
0DH	CR	Enter	Enter	Enter	Ctrl+M	Enter	ALT+013
0EH	SO	NUL	NUL	Ctrl+N	Ctrl+N	ALT+014	ALT+014
0FH	SI	NUL	NUL	Ctrl+O	Ctrl+O	ALT+015	ALT+015

10H-1FH

HEX	CODE	* 構成 0/3	Config1/4	Config2/5 Windows
10H	DLE	NUL	Ctrl+P	ALT+016
11H	DC1	NUL	Ctrl+Q	ALT+017
12H	DC2	NUL	Ctrl+R	ALT+018
13H	DC3	NUL	Ctrl+S	ALT+019
14H	DC4	NUL	Ctrl+T	ALT+020
15H	NAK	NUL	Ctrl+U	ALT+021
16H	SYN	NUL	Ctrl+V	ALT+022
17H	ETB	NUL	Ctrl+W	ALT+023
18H	CAN	NUL	Ctrl+X	ALT+024
19H	EM	NUL	Ctrl+Y	ALT+025
1AH	SUB	NUL	Ctrl+Z	ALT+026
1BH	ESC	ESC	Ctrl+[	ALT+027
1CH	FS	NUL	Ctrl+\	ALT+028
1DH	GS	NUL	Ctrl+]	ALT+029
1EH	RS	NUL	Ctrl+^	ALT+030
1FH	US	NUL	Ctrl+-	ALT+031

注釈

Mac システムでは、Ctrl キーは Command キーに対応します。

ASCII 文字比較表

20H-5FH

HEX	ASCII	HEX	ASCII	HEX	ASCII	HEX	ASCII
20H	Space	30H	0	40H	@	50H	P
21H	!	31H	1	41H	A	51H	Q
22H	"	32H	2	42H	B	52H	R
23H	#	33H	3	43H	C	53H	S
24H	$	34H	4	44H	D	54H	T
25H	%	35H	5	45H	E	55H	U
26H	&	36H	6	46H	F	56H	V
27H	'	37H	7	47H	G	57H	W
28H	(	38H	8	48H	H	58H	X
29H	)	39H	9	49H	I	59H	Y
2AH	*	3AH	:	4AH	J	5AH	Z
2BH	+	3BH	;	4BH	K	5BH	[
2CH	,	3CH	<	4CH	L	5CH	\
2DH	-	3DH	=	4DH	M	5DH	]
2EH	.	3EH	>	4EH	N	5EH	^
2FH	/	3FH	?	4FH	O	5FH	_

60H-9DH

HEX	ASCII	HEX	ASCII	HEX	Fun Key	HEX	Fun Key
60H	`	70H	p	80H	F1	90H	End
61H	a	71H	q	81H	F2	91H	Page Down
62H	b	72H	r	82H	F3	92H	Right Arrow
63H	c	73H	s	83H	F4	93H	Left Arrow
64H	d	74H	t	84H	F5	94H	Down Arrow
65H	e	75H	u	85H	F6	95H	Up Arrow
66H	f	76H	v	86H	F7	96H	Print Screen
67H	g	77H	w	87H	F8	97H	*Ctrl
68H	h	78H	x	88H	F9	98H	* シフト
69H	i	79H	y	89H	F10	99H	* 左 Alt
6AH	j	7AH	z	8AH	F11	9AH	* 右 Alt
6BH	k	7BH	{	8BH	F12	9BH	1s Delay
6CH	l	7CH	|	8CH	Insert	9CH	*Win-GUI
6DH	m	7DH	}	8DH	Home	9DH	* キーストローク
6EH	n	7EH	~	8EH	Page Up		
6FH	o	7FH	DEL	8FH	Delete		

注釈

Ctrl、Shift、Alt、GUI をプレフィックスまたはサフィックスとして設定すると、次の文字と組み合わせて出力されます (ALT、TH キーボードに設定した場合はサポートされません)。キーストローク後の文字がそのままキー値として出力されます。